

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

<b>ワークショップ 29</b>	
企画名	腰痛患者のウソ？ホント？【エビデンスに基づく知識と明日から使えるアプローチ】
日時	2016年6月12日(日) 13:30～15:00
会場	第12会場 (台東区民会館 9階 ホール(1))
企画責任者	齋藤雄 (台東区立台東病院)
定員	50名
開催の目的・概要	
<p><b>【開催の目的】</b></p> <p>日進月歩で発展し続ける医療。治療が困難といわれた疾病も現代医療では根治可能になることもある中、未だ年々増加し続ける腰痛患者。</p> <p>腰痛患者は横向きになって寝たほうが良い？ギックリ腰は湿布を貼って安静にしていた方がいい？慢性腰痛には腹筋の強化が最適？原因追求には画像所見が第一？腰痛は歪んだ脊柱によるもの？など、今日まで当たり前のように考え実施されていた腰痛に対する考え方・対処法に対して、エビデンスに基づいた正しい知識とアプローチ法を学ぶことを目的とする。</p>	
<p><b>【概要】</b></p> <p>現在、巷で言われている腰痛に対する考え方や、実際に実施されている対処法・アプローチ法などをグループに分かれウソ？ホント？の○×形式で検討・回答していただき、その原因や理由などをディスカッションする。その回答に対して、現在でているエビデンスを紹介し、正しい知識や評価法・アプローチ法を明日からの臨床の現場で使えるよう身につけていただく。</p>	